

# 冬の星座

# オリオン座

参考図書：小学館の図鑑 NEO 星と星座  
 地人書館 秋の星座博物館 山田卓著  
 星の手帖社 パノラマ版こども星座図鑑 藤井旭

星座絵に色を塗ってね！



## オリオン座の特徴

- 1等星が2つあるよ！（ベテルギウス・リゲル）明るい星が多くて、見つけやすい星座だよ。
- オリオン座には5つの星雲があるよ。有名なのは、馬頭星雲だよ。
- オリオン大星雲では、今も新しい星がたくさん生まれているんだ。

## オリオン座のおはなし（ギリシャ神話）

美男子・怪力で有名で、自分の強さにうぬぼれていた狩人オリオンは、月と狩りの女神アルテミスに「俺は、地上のどんなものよりも強いんだぞ！」といばったため、アルテミスがこらしめてやろうと送ったサソリに刺されてしまったおはなしは有名ですが、実はアルテミスがオリオンに夢中なおはなしもあります。

狩人オリオンは、月と狩りの女神アルテミスに愛されていました。ところが、アルテミスの兄で太陽の神アポロンは、乱暴なオリオンが気に入りませんでした。アルテミスに何度も「彼はよくないよ！」と言いましたが、アルテミスの心を変えることはできませんでした。

ある暑い日のこと、遠い海の沖でオリオンが泳いでいるのを見つけたアポロン。その遠くにいるオリオンの姿は、大きな鹿や熊のように見えました。そして、アポロンはアルテミスに、「いくらお前が弓の名人でも、あんなに遠くにいる大きな鹿はさすがに射とめることはできないだろう？」と言いました。その挑発にのったアルテミスは、みごと射ぬいてみせたのです。

ですが、浜辺にうちあげられたものを見に行くと、なんと愛するオリオンの姿でした。

アルテミスは深く悲しみ、大神ゼウスにおねがいしました。「私が、銀の馬車で夜空へ行くとき、いつでも会えるようにオリオンを星座にしてください。」と。ゼウスはアルテミスが気の毒に思い、オリオンを天に上げ星座にしました。星座にした場所は、アルテミスが、夜空を照らすために馬車を走らせる通路のところでした。

冬の夜、オリオン座のすぐ近くを1か月に一度大きな月が通っていきます。その日、オリオンとアルテミスは月に一度会えるとても大事な日を一緒に過ごしているのかもしれないね。

## オリオン座の見つけ方

冬の夜、南の空で、リボンをはたてにした星の形を見つけてみよう。それがオリオン座だよ。都会の空でもすぐわかるよ。

